



## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月25日

上場会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社  
コード番号 4765 URL <https://www.sbiglobalam.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 小笠原 靖行

TEL 03-6229-0812

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無

: 無

決算説明会開催の有無

: 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,843	16.3	601	11.0	735	8.3	473	9.1
2024年3月期第1四半期	2,446	21.9	541	5.1	678	9.3	434	20.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 756百万円 (172.4%) 2024年3月期第1四半期 277百万円 (20.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年3月期第1四半期	5.28	
2024年3月期第1四半期	4.84	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年3月期第1四半期	18,171	15,700	85.6	173.37
2024年3月期	18,625	16,110	85.7	178.03

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 15,546百万円 2024年3月期 15,964百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2024年3月期		8.50		13.00	21.50
2025年3月期					
2025年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期の配当予想額は、現時点で未定であります。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

業績予想につきましては、未定であります。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	89,673,600 株	2024年3月期	89,673,600 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	120 株	2024年3月期	120 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	89,673,480 株	2024年3月期1Q	89,673,480 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2025年3月期の配当予想)

2025年3月期の期末配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年7月25日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

(四半期報告書の提出)

金融商品取引法の改正により、四半期報告書の提出はありません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株式資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)の連結業績は、アセットマネジメント事業の中核であるSBIアセットマネジメント株式会社の公募投資信託の運用残高が3.17兆円と前年同期末比で80.7%の大幅な増加を記録し、また米国Carret Asset Managementも継続して運用残高を拡大し、当社グループ全体の運用残高は前年同期比30.5%拡大し6.49兆円となりました。それに伴う運用報酬(信託報酬)も増加いたしました。これらの結果、アセットマネジメント事業の売上高は前年同期より412百万円(21.3%)増収の2,353百万円となりました。

また、ファイナンシャル・サービス事業では、当事業を担うウエルスアドバイザー株式会社において、特に資産運用関連セミナーは新NISAの開始も相まって、コロナ禍の影響により開催のなかった前年同期から大幅に増加し、当第1四半期連結累計期間中に5件の開催となりました。各地の地方銀行と提携して行う資産運用フェアは、ウエルスアドバイザーが従前から提供しているタブレット端末向けのアプリやオンラインコンテンツと併せて、各販売金融機関の最適な投資アドバイスとお客様のリテラシー向上に貢献しており、引き続き地方創生の一環としてウエルスアドバイザーの情報およびツール、そしてセミナーアレンジのニーズは拡大していくものと考えます。一部の金融機関からのサービスの減額および解約が入ったことで、当第1四半期連結累計期間のファイナンシャル・サービス事業の売上高は前年同期より15百万円(△3.0%)減収の489百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が前年同期の2,446百万円から397百万円(16.3%)の増収となる2,843百万円と過去最高の数値となりました。売上原価は、前年同期の1,150百万円から230百万円(20.0%)増加の1,380百万円、販売費及び一般管理費は、前年同期の754百万円から107百万円(14.3%)増加し、862百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期の541百万円から59百万円(11.0%)増益となる601百万円となりました。また、経常利益は、営業外損益が前年同期に比べて純額で3百万円減少したこと、前年同期の678百万円から56百万円(8.3%)増益となる735百万円となりました。

上記より、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の434百万円から39百万円(9.1%)の増益となる473百万円となりました。

なお、営業利益、経常利益、純利益につきましては、第1四半期として過去最高の数値をそれぞれ更新いたしております。

## (連結業績の概要)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		増減	
	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	比率(%)
売上高	2,446,028		2,843,521		397,493	16.3
営業利益	541,541	22.1	601,206	21.1	59,664	11.0
経常利益	678,920	27.8	735,566	25.9	56,646	8.3
親会社株主に帰属 する四半期純利益	434,209	17.8	473,887	16.7	39,677	9.1

連結売上高は第1四半期として、5期連続の増収、かつ5期連続で過去最高の売上を更新しました。

連結営業利益は第1四半期として、4期連続の増益、かつ過去最高益を更新しました。

連結経常利益は第1四半期として、4期連続の増益、かつ2期連続で過去最高益を更新しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は第1四半期として、2期連続の増益、かつ2期連続で過去最高益を更新しました。

セグメント別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第1四半期連結累計期間 2023年4月1日から 2023年6月30日まで		当第1四半期連結累計期間 2024年4月1日から 2024年6月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
アセットマネジメント事業	1,941,174	79.4	2,353,816	82.8	21.3
ファイナンシャル・サービス事業	504,854	20.6	489,705	17.2	△3.0
連結売上高	2,446,028	100.0	2,843,521	100.0	16.3

## 1) アセットマネジメント事業

SBIアセットマネジメント株式会社と米国Carret Asset Managementを中心とするアセットマネジメント事業における運用残高(助言資産残高を含む)は、前年同期末(2023年6月末)の4.97兆円から当期末(2024年6月末)は、6.49兆円と1.51兆円(30.5%)の増加となり、第1四半期としての前年同期比の伸び率は2年連続で30%を超えました。これは、主としてSBIアセットマネジメント株式会社において、公募投資信託(インデックスファンドとアクティブファンド)の運用残高が前年同期比で1.41兆円(80.7%)の大幅な増加となったことが要因であり、昨年度に合計26本にも及ぶ公募投信の新商品を投入する等、新NISAへの対応を積極的に進めたことで投資家の皆様の支持を得ることができたものです。また、これに伴い、当社グループ全体の運用残高の増加に伴い運用報酬(信託報酬)も増加しております。

この結果、アセットマネジメント事業の売上高は前年同期より412百万円(21.3%)増収の2,353百万円となりました。セグメント利益は、前年同期の407百万円から105百万円(25.8%)の増益となる512百万円となりました。

なお、当第1四半期連結決算においてアセットマネジメント事業が占める構成比は、セグメント別売上で82.8%、セグメント別利益で85.2%となりました。

## 2) ファイナンシャル・サービス事業

当事業を担うウエルスアドバイザー株式会社においては、当第1四半期連結累計期間中、地方銀行と共同で開催する資産運用関連セミナーを計5件実施するなど、昨年5月の新型コロナ5類移行以後、特にニーズが旺盛な対面型のイベントは順調な実績となりました。また、主として投資信託の販売を行う金融機関が使用する情報支援ツールである「ウエルスアドバイザー」についても、タブレット端末を通じた本体のシェアは拡大基調が続く他、付加価値として提供する各種情報支援ツールである「ライフプランシミュレーション」、「ロボアドバイザー」、「相続シミュレーション」等も併せて提供しております。

一部の金融機関からのサービスの減額および解約が入ったことで、ファイナンシャル・サービス事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期から15百万円(△3.0%)減収の489百万円となりました。セグメント利益については、外注費用や人件費等の増加もあり、前年同期の134百万円から45百万円(△33.9%)の減益となる88百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間においてファイナンシャル・サービス事業が占める構成比は、セグメント別売上で17.2%、セグメント別利益で14.8%となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して453百万円減少し、18,171百万円となりました。これは、主に流動資産が773百万円減少し、固定資産が320百万円増加したことによるものであります。流動資産の減少は、主として、配当金の支払及び未払法人税等の納付などにより、現金及び預金が955百万円減少したことと、売掛金の増加245百万円によるものです。

固定資産の増加は、主として、投資有価証券で、取得161百万円及び売却76百万円、基準価額の上昇による158百万円の増加があったこと、のれんの残高が、その償却処理と為替換算の純額で34百万円増加したことによるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比較して44百万円減少し、2,471百万円となりました。これは、主として、未払法人税等の確定納付及び当第1四半期連結累計期間での計上のほか、期末配当に係る源泉所得税や運用ファンドからの法定印刷物費用などの一時預り金等その他負債が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して409百万円減少し、15,700百万円となりました。

利益剰余金は、当第1四半期連結累計期間に473百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上し、1,165百万円の配当を行なった結果、691百万円減少いたしました。

その他有価証券評価差額金は、投資有価証券の基準価額の上昇により158百万円増加しました。

為替換算調整勘定は、米国子会社の株式取得時の換算レートと当四半期の換算レートの差に伴い115百万円増加いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場の動向を当期を通じて想定するのは難しく、故に当社グループの業績を合理的な算定で行うことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

## (4) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,637,848	2,682,628
売掛金	2,273,701	2,519,179
棚卸資産	3,698	2,586
未収入金	146,925	—
その他	485,296	569,790
流動資産合計	6,547,470	5,774,184
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	120,696	120,696
減価償却累計額	△46,776	△49,333
建物附属設備(純額)	73,919	71,362
工具、器具及び備品	185,458	187,081
減価償却累計額	△161,900	△164,439
工具、器具及び備品(純額)	23,557	22,641
使用権資産	216,568	215,987
有形固定資産合計	314,046	309,991
無形固定資産		
のれん	1,633,229	1,667,552
ソフトウェア	986,883	951,688
その他	9,124	9,098
無形固定資産合計	2,629,237	2,628,339
投資その他の資産		
投資有価証券	8,712,813	9,113,769
繰延税金資産	294,214	215,802
その他	126,228	128,649
投資その他の資産合計	9,133,256	9,458,222
固定資産合計	12,076,540	12,396,553
繰延資産		
株式交付費	1,632	1,191
繰延資産合計	1,632	1,191
資産合計	18,625,643	18,171,929

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,765	15,937
未払金	1,162,069	1,168,185
リース債務	58,881	64,180
未払法人税等	430,601	277,929
未払消費税等	108,637	109,931
その他	578,594	683,215
流動負債合計	2,357,550	2,319,380
固定負債		
リース債務	157,686	151,806
固定負債合計	157,686	151,806
負債合計	2,515,237	2,471,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,363,635	3,363,635
資本剰余金	4,528,571	4,528,571
利益剰余金	8,019,263	7,327,395
自己株式	△20	△20
株主資本合計	15,911,449	15,219,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△330,513	△171,869
為替換算調整勘定	383,462	498,761
その他の包括利益累計額合計	52,948	326,891
非支配株主持分	146,008	154,269
純資産合計	16,110,406	15,700,742
負債純資産合計	18,625,643	18,171,929

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,446,028	2,843,521
売上原価	1,150,158	1,380,277
売上総利益	1,295,870	1,463,243
販売費及び一般管理費	754,328	862,037
営業利益	541,541	601,206
営業外収益		
受取利息	1,351	21,478
受取配当金	100,078	63,018
投資有価証券売却益	38,592	49,100
その他	803	1,445
営業外収益合計	140,825	135,041
営業外費用		
為替差損	-	239
株式交付費償却	2,665	441
その他	780	-
営業外費用合計	3,446	680
経常利益	678,920	735,566
税金等調整前四半期純利益	678,920	735,566
法人税、住民税及び事業税	190,732	244,057
法人税等調整額	37,842	9,101
法人税等合計	228,575	253,159
四半期純利益	450,345	482,407
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,135	8,520
親会社株主に帰属する四半期純利益	434,209	473,887

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	450,345	482,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△201,795	158,384
為替換算調整勘定	29,008	115,299
その他の包括利益合計	△172,786	273,683
四半期包括利益	277,558	756,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,191	747,829
非支配株主に係る四半期包括利益	15,366	8,261



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整に関する事項	連結財務諸表計上額
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,941,174	504,854	2,446,028	-	2,446,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	181	1,149	1,330	△1,330	-
計	1,941,355	506,003	2,447,358	△1,330	2,446,028
セグメント利益	407,250	134,291	541,541	-	541,541

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整に関する事項	連結財務諸表計上額
	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,353,816	489,705	2,843,521	-	2,843,521
セグメント間の内部売上高又は振替高	187	1,149	1,336	△1,336	-
計	2,354,003	490,854	2,844,857	△1,336	2,843,521
セグメント利益	512,478	88,728	601,206	-	601,206

## 2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	2,447,358	2,844,857
セグメント間取引消去	△1,330	△1,336
四半期連結損益計算書の売上高	2,446,028	2,843,521

(単位:千円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	541,541	601,206
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	541,541	601,206

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	76,433千円	103,924千円
のれんの償却額	25,542	27,296